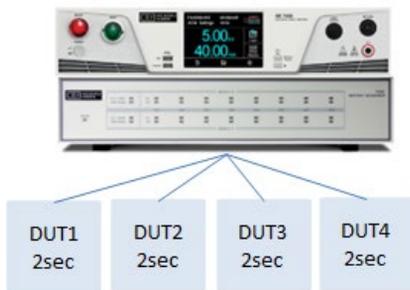
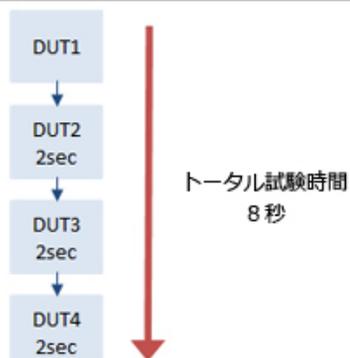


多チャンネルで同期出力可能な 耐電圧/絶縁試験器

複数のDUT(供試物)へ耐電圧試験を実施する場合、今までは切替器を用いたシーケンス動作(ステップ出力)しかできませんでした。この方式だと各DUTへそれぞれ切り替えを行い電圧印加する為、試験時間がかかり非効率です。また環境に左右されるDUTの場合、検査時間が長くなると最初と最後の試験結果が異なることもあります。

ESM-500シリーズはモジュール式でフレキシブルにチャンネルの構成でき、各CHの出力が平行(同期出力)運転することが出来ます。よって大幅な検査時間の短縮が可能となり、生産性や検査品質の向上につながります。

テストイメージ

使用モデル	SE7430+7006 切替方式(ステップ出力)	ESM-500シリーズ マルチチャンネル方式(同期出力)
構成	 <p>試験例) DUT1~4を2秒間耐電圧試験</p>	 <p>試験例) DUT1~4を2秒間耐電圧試験</p>
検査時間	 <p>トータル試験時間 8秒</p>	 <p>トータル試験時間 2秒</p> <p>6秒短縮</p>

特長

ESM-500シリーズ

- ・4UサイズにEST-330相当のAC/DC耐電圧/絶縁試験モジュールを最大5台分搭載が可能
- ・10台までマスタスレーブ接続が可能。最大50CHの同期出力運転に対応しております
- ・通信インターフェース(LAN・RS232C・USB・PLC)を標準装備。オプションでGP-IBも準備